

令和2年度 公の施設目標管理型評価書

施 設 名	新潟市小針野球場（有料）			
管 理 者 名	株式会社新潟ビルサービス	指 定 期 間	平成31年4月1日	～ 令和6年3月31日
担 当 課	西区地域課			
所 在 地	西区小針1丁目5番1号			
根 拠 法 令	スポーツ基本法			
設 置 条 例	新潟市体育施設条例			
施 設 概 要	<p>敷地面積 25, 935 m² 建築構造 鉄筋コンクリート造 2階建 主な施設内容（構成施設の内容） グラウンド 11, 752 m² 両翼 90m 中堅 120m 内野：クレー 外野：天然芝</p>			

施設設置目的

スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。

管理・運営に関する基本理念、方針等

- (1) 新潟市体育施設条例並びに新潟市都市公園条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。
- (2) 公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、サービスの向上や平等利用が確保すること。
- (3) 利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。
- (4) 利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。
- (5) 新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。
- (6) 効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。
- (7) 法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。
- (8) 指定管理者制度を理解し、実践すること。

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市民	基準利用時間数の達成	・年間利用時間数 700時間以上(但し、天候に考慮し評価する)	・年間利用時間数 516.0時間	B	新型コロナウイルスの影響を考慮し評価
	基準利用率の達成	・施設全体平均稼働率(利用時間／利用可能時間)(20.0%以上)(但し、天候に考慮し評価する)	・施設全体平均稼働率 18.2%	B	新型コロナウイルスの影響を考慮し評価
	サービス満足度	・施設利用者アンケートにおける接客の「満足」以上が80%以上	・「満足」以上 96.5%	A	目標を大きく上回る実績
	苦情・要望に対する対応	・苦情・要望には3営業日以内に回答	・適切に対応している ・苦情対応マニュアル作成済み	B	
財務	管理運営経費の削減	・管理経費を抑える取り組みの実施5件以上	・スライド勤務の実施における人件費削減 ・減灯の実施や省エネポスターの掲示 ・備品等のリユース ・社内印刷・メモ紙の裏紙利用 ・残土再利用の処分費削減	B	
	使用料収入の達成	・年間使用料収入(免除料金含まず)830千円以上(但し、大会や市の主催事業等による使用料免除や天候について考慮し評価する)	・年間使用料収入 668千円	B	新型コロナウイルスの影響を考慮し評価
業務	地域貢献・地域連携	・地域貢献活動(連携事業) 年2回以上実施 ・自主事業 年1回以上実施	・桜鑑賞開放実施 ・消防ふれあい広場(中止) ・西区一斉クリーンデー(中止) ・地域園児招待イベント(中止) ・さよならイベント実施	B	新型コロナウイルスの影響を考慮し評価
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	・改善内容に応じて軽易なもの即日時間要するもの1週間以内に改善対応	・適切に対応した	B	
	当該施設の管理に係る関係法令の順守	・コンプライアンス研修年1回以上実施	・コンプライアンス研修 年1回実施	B	
	安全確保体制の確立	・防災訓練 年2回以上実施 (消防訓練・救命救急訓練など)	・防災訓練 年2回実施	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・AED取扱講習、応急処置講習を全員が受講	・スタッフ全員 普通救命講習を受講	B	
	業務基準書等に定める事項の遵守	・その他業務基準書等に定める事項の遵守	・遵守した	B	
人材	配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度	・職員研修を年4回以上実施	・職員研修 年4回実施	B	
	労働基準の充足	・労働関係法令の遵守	・遵守した	B	

【評価基準】

- A : 要求水準 (=評価指標) を達成し、かつその達成度・内容が優れている。
 B : 要求水準 (=評価指標) を達成されている。
 C : 要求水準 (=評価指標) を達成されていない。

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

最終年度は、新型コロナウイルス感染症による臨時休館から始まり、たくさんの方に利用していただくことが困難な状態からスタートした。年度中盤から制限を受けながらも少しづつ利用が戻り始めたが、大会などは中止も多かった。しかし3月末にさよならイベントを開催することができ、利用者や地域の方々にお別れの機会を持つことができた。50年の長い歴史の中で過酷な一年ではあったが、最後をきちんと締めくくれてよかったです。

所管課による総合評価（所見）

小針野球場として管理する最終の年度となり、廃止を惜しまれる声も多い中、「さよならイベント」によりお別れの区切りをつけました。
 イベントでは幼少期からの利用者による思い出話など、当時を懐かしむ声も多く、地域に愛された球場であったことがうかがえました。市民の良い思い出とともに施設廃止できるのは、これまでの適正な管理によるものであり、施設管理上で大きな事故もなく終えられることをありがとうございます。
 コロナ禍による不安の中、利用者アンケートにおける接客の満足度が高く、丁寧な対応と共に適切に管理していただきありがとうございました。